

文責：主幹教諭 犬童朋之

学習をすることの意味は？

6月に入りました。22日、23日の中体連大会や7月上旬の定期テストに向けて、毎日コツコツと、そして計画的に進んでいきましょう！学習の結果＝「計画」×「集中力」×「学習時間」でしたね。これは、運動にも当てはまりません。部活動も、ぜひ集中して取り組みましょう！

ところで、みなさん、これまでに一度は「何で勉強しなくてはいけないの？」「勉強することに何の意味があるの？」と考えたことはありませんか？ここまで読んでいるみなさんは、文字を読めるということですね。世界全体の識字率（読み書きができること）は男性90%、女性83%。全世界の人口が約80億人なので、現在でも約10億人以上の方々が読み書きできないということになります。文字の読み書きができる。これが「国語」を学ぶ意味になります。

★人類が過去から学んできた全ての「経験」「知識」を得る！

みなさんは、人類の歴史数万年の最先端を生きる存在です。これまで、人類は様々な経験をし、様々な発見をしてきました。平和の大切さを学んだり、科学技術を発展させてきたりしました。それら最先端の「知識」を系統立てて、みなさんに伝えようとしているものが、「教科」になります。勉強することの1つ目の意味は、「過去の人類からのプレゼント（「知識」「経験」）を受け取る」ということになりますね。

★目標を達成する力が身につく！

例えば、「今度の定期テスト、社会で90点以上取りたい」と思ったとします。それを達成するために、テスト前に計画的に学習を進め、本番を迎えるでしょう。実は、この一連の「計画する」「勉強する」「本番を迎える」という流れは、大人になっても役に立ちます。

例えば大人になって、期限内に仕事を進めなければならないとします。その時は、この学習の流れをそのままやればよいのです。期限内に段取りよく仕事を進めることは、周りの方々から信頼を得ることにつながります。

勉強することの2つ目の意味は、「目標達成力が身につく」ということになります！自分の目標に向かって、がんばっていきましょう！

学習によって、より高い自分になれる！